小萱の薬師堂

http://digitalarchiveproject.jp/information/小萱の薬師堂/

中世北飛騨の領主江馬氏の菩提寺だった瑞岸寺の飛び地仏堂。古くから養蚕の守り本尊として広く信仰され、寝雑薬師と呼ばれる奇祭が毎年行なわれ、多くの信者が参拝に訪れていた。正式名称は「瑞岸寺安楽院薬師堂」といい、桁行 3 間(6.686m)、梁間 3 間(6.666m)、一重、入母屋造、こけら葺、国指定文化財。簡素ななかにも屋根の美しい曲線や、平面と立面の均整がとれていて、各柱は円柱からなり、柱頭には舟肘木をのせ軒は 1 軒、疎垂木で、垂木は強く反り上がっている。内部の改造がたびたび行なわれているが、外観は中世の様式を残している。

この薬師堂はかつて隣の野首村にあり、現在地に移築された。堂内に安置してある薬師三尊十二神将御正体に永仁 7 年(1299)の刻銘があるところから、薬師堂の創建は鎌倉時代に遡るとする説もあった。しかし、昭和 49～50 年にかけて実施された解体修理復元工事によって、鎌倉時代建立の前身堂の部材を一部利用して南北朝末期、もしくは室町時代初期に再建されたことが判明した。

薬師堂は養蚕の守り本尊として、また 5 月 8 日が縁日の「寝雑ぜ薬師、小萱薬師」の名で近隣に知られ、現在、臨済宗妙心寺派「瑞岸寺」に属する仏堂として管理されている。瑞岸寺は天文元年(1532)、江馬氏によって飛騨市神岡町殿の地へ移ったが、以前は上村台地(下小萱、野首、丸山、上小萱)の小丸山にあったとう。

参考資料 『神岡の文化財』3 頁　神岡町教育委員会発行　昭和 56 年 11 月 3 日

0001_仏像

0002_仏像

0003_仏像

0004_仏像

0005_仏像

0006_仏像

0007_仏像

0008_仏像

0009_仏像

0010_仏像

0011_仏像

0012_仏像

0013_仏像

0014_仏像

0015_仏像

0016_仏像

0017_仏像

0018_仏像

0019_仏像

0020_仏像

0021_仏像

0022_仏像

0023_仏像

0024_仏像

0025_仏像

0026_仏像

0027_仏像

0028_仏像

0029_仏像

0030_仏像

0031_仏像

0032_仏像

0033_仏像

0034_仏像

0035_仏像

0036_仏像

0037_仏像

0038_仏像

0039_仏像

0040_仏像

0041_仏像

0042_仏像

0043_仏像

0044_仏像

0045_仏像

0046_仏像

0047_仏像

0048_仏像

0049_仏像

0050_仏像

0051_仏像

0052_仏像

0053_仏像

0054_仏像

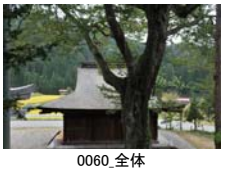
0055_仏像

0056_仏像

0057_仏像

0058_全体

0059_全体


0060_全体

0061_全体

0062_全体

0063_全体

0064_全体

0065_全体

0066_全体

0067_全体

0068_全体

0069_全体

0070_全体

0071_全体

0072_全体

0073_全体

0074_全体

0075_全体

0076_全体

0077_全体

0078_全体

0079_全体

0080_全体

0081_全体

0082_全体

0083_全体

0084_全体

0085_全体

0086_全体

0087_全体

0088_全体

0089_全体

0090_全体

0091_全体

0092_全体

0093_全体

0094_全体

0095_全体

0096_内部

0097_内部

0098_内部

0099_内部

0100_内部

0101_内部

0102_内部

0103_内部

0104_内部

0105_内部

0106_内部

0107_内部

0108_内部

0109_内部

0110_内部

0111_撮影風景

0112_撮影風景

0113_撮影風景

0114_部分

0115_部分

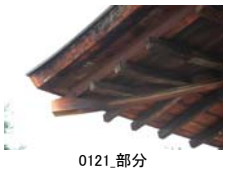
0116_部分

0117_部分

0118_部分

0119_部分

0120_部分


0121_部分

0122_部分

0123_部分

0124_部分

0125_部分

0126_部分

0127_部分

0128_部分

0129_部分

0130_部分

0131_部分

0132_部分

0133_部分

0134_部分

0135_部分

0136_部分

0137_部分

0138_部分

0139_部分

0140_部分

0141_部分

0142_部分

0143_部分

0144_部分

0145_部分

0146_部分

0147_部分

0148_部分

0149_部分

0150_部分

0151_部分

0152_部分

0153_部分

0154_部分

0155_部分

0156_部分

0157_部分

0158_部分

0159_部分

0160_部分

0161_部分

0162_部分

0163_部分

0164_部分